

保護者の皆様

足立区立西伊興小学校
校長 金田 耕一

令和 3 年度 水泳だより

保護者の皆様には、日頃より学校の教育活動にご協力いただき、深く感謝いたします。
本年度は、都・区教育委員会からの方針に従い、水泳指導を行います。なお、新型コロナウイルス感染症の
予防をしながらの実施となりますので、保護者の皆様には何卒ご理解とご協力をお願いします。

【感染症対策について】

- ・スポーツ庁が作成した学校の水泳授業における感染症対策に基づき指導を行っていきます。
- ・基本的に上限 40 人（1 クラス）で指導します。
- ・授業中はプール内外での密を避け、児童同士の間隔は 1 m ～ 2 m 以上できる限り保つように配慮します。

（プールサイドでの待機の仕方）

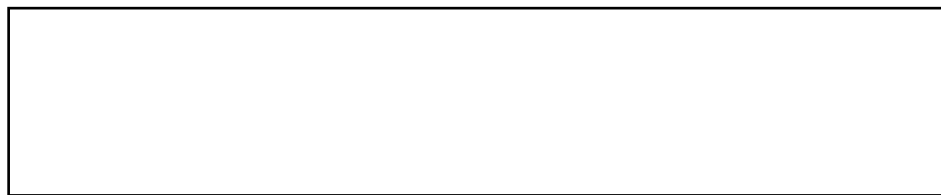
見学者テント



前後 1m 間隔



左右 2m 間隔



左右 2 m 間隔



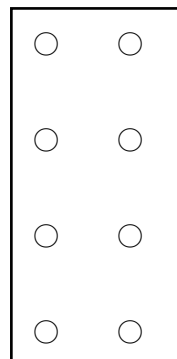
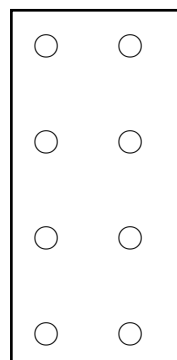
前後 1m 間隔



☆一言も話さず、静かに待つ。

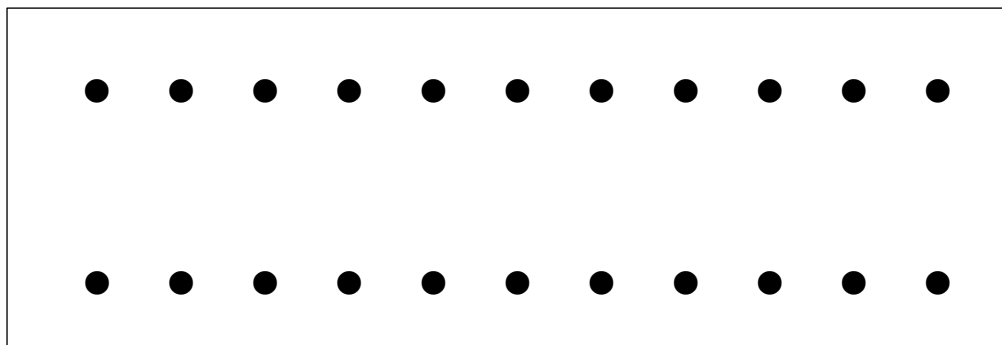
☆密集、密着を防ぐ。

（水慣れ、指導）

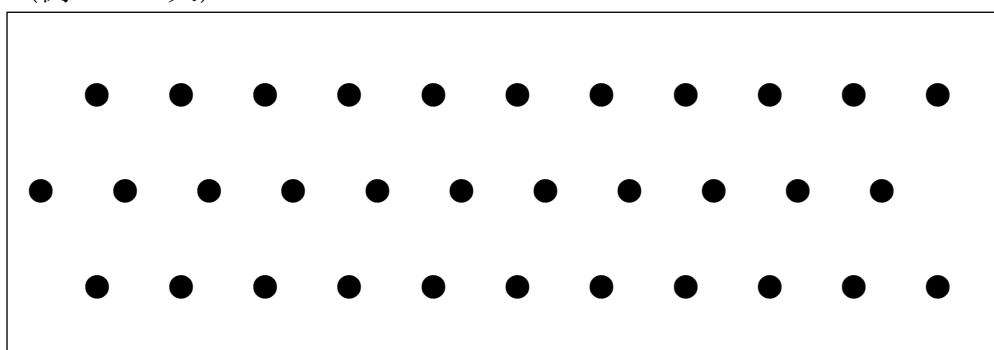


水慣れ

(例 22人)



(例 33人)



☆前後左右、2mずつあける。

☆25m (10人～12人) × 3コース = 30～36人

☆水中にいる人数は33人を上限として、参加人数や児童の実態に応じて
2グループに分けて水慣れを行う。

☆列ごとに入り、列ごとに出るようにする。

☆同じ方向を向き、泳ぐ進行方向を揃える。

☆折り返しはしない。(ターンをして戻らない。)

☆25mで泳ぐ時は、15秒から30秒程度あけて、次の人がスタートする。

☆ビート板などの道具は、必要な児童のみ使用させる。(道具の共有はしない。)

【見学者の対応について】

☆マスクを着用し、1m～2mの間隔をあけて座り、見学者シートに学んだことを記入する。

☆見学者が多数の場合は、熱中症予防もかねて別室での対応を検討。

すいえいじゅぎょう

水泳授業

みなさんが楽しみにしていた水泳が始まります。でも水泳はやくそくをきちんと守らないと、

とてもきけんです。次に書いてあることを、しっかり守ってください。

はじめに

1. 先生のいうことをよく聞いて、すばやく行動すること。

2. 持ち物には全部クラス名・名前をはっきり書くこと。

★ バスタオルやマスクを入れる袋等の荷物は、ビニール袋に入れる。

★ マスクを外したら、声を出してはいけない。教室移動、体育館、プールの中、プールサイ

ドでは、1m～2mの距離をとる。

プールに入る前に

3. プールカードに体温やその他の事を記入してこなかった人、忘れた人は入れません。

4. つめの長い人や足のよごれている人、はれもののある人、目やにの出ている人は入れません。

5. 水泳帽を必ずかぶること。忘れると入れません。

6. ヘアピンをつけてはいけません。かみの長い人はゴムで結んでおく。

7. プールに入る前には、必ずトイレに行っておく。また鼻をかんでおく。

8. シャワーで体・首・足首をていねいに洗う。

9. シャワーでは笛の合図で進む。シャワーでは水をかけたりしてふざけてはいけません。



プールの中で・プールサイドで

10. 声を出してはいけない。（飛沫^{ひまつ}を防ぎます。）
11. プールサイドでは、ぜったいに走ってはいけません。
12. 水に入るときには、ゆっくりしずかに入。 （1・2・3の笛^{ふえ}の合図^{あいず}に合わせて入る。）
13. けいれん^おが起^{おこ}ったら、すぐにおよぐのをやめて大声で助け^{たすけ}を呼^よぶこと。
14. 体^{からだ}の具合^{ぐあい}が悪^{わる}くなったら、すぐ先生^しに知らせること。
15. おぼれかけている人を見たら、すぐに先生^しに知らせる。
16. かってに深い方^{ふか}へ行^ほったり、水から出たり入ったりしてはいけません。
17. とびこみはやってはいけません。
18. おぼれるまねや人をしずめたりしてはいけません。
19. たん・はなじるはオーバーフロー^{なが}に流す。
20. 水中では、おしっこをしてはいけません。



21. とちゅうトイレに行ったときは、必^{かなら}ずシャワーで洗^{あら}ってからプールにもどる。

プールから出たら

22. シャワーで体^{からだ}をよく洗^{あら}う。
23. シャワー後^ご、体^{からだ}、髪^{かみ}の毛^けをよくふく。
24. 耳に入^いった水はよく出す。
25. 水着^{みずぎ}は早くぬぎ、体^{からだ}ぜんたいをよくふいてから服^{ふく}を着^きる。
26. 着替^{きが}えの場所では、水着^{みずぎ}をしぼってはいけません。
27. 脱^ぬいだ水着^{みずぎ}は、家^{いえ}に帰^{かえ}ってからよく洗^{あら}う。



プールカードについて

28. 家^{いえ}の人の連絡先^{れんらくさき}をきちんと書く。
29. 日常^{にちじょう}の健康観^{けんこうかん}察^{さつ}カードに貼^はり付け、授業^{じゅぎょう}がある日^ひは忘^{わす}れず^{きじゅう}に記入^{きじゅう}する。
万^{まん}が一^{なく}、失^はくした場合は担任^{ばんにん}の先生^{せんせい}に速^{すみ}やか^{つた}に伝^{あたら}え、新^{あたら}しいものをもら^うう。

*ここに書いてあることはとても大切なことです。家^{いえ}の人^{ひと}ともよく読^よんで下^{くだ}さい。

やくそくを守^{まも}って楽^{たの}しい水泳^{すいえい}の勉^{べん}強^{きやう}にしましょう。